

# SDGs 常に未来を見すえて

SDGs(エス・ディー・ジーズ)持続可能な開発目標

2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成された2016年から2030年までの国際目標。

ちょっと難しい話ですが、地球環境、人種問題など、世界規模の目標で、日本も、企業もこれから優先的に取り組むべき課題なのです。漱石でも、以前から障害者雇用など、こういった課題に真っ先に取り組んできました。今年は、いよいよ外国人雇用も開始しましたので、SDGsの詳細は掲載しませんが、皆さんも「未来」を見すえて、こういったテーマを意識してみて下さい。この波は地方であっても必ずやってきます。



▲北欧の先住民族サーミ人がモデル制作スタッフは現地に赴き、契約を結んで制作にあたったという。



▲北欧がモデルのお話なのに、黒人の軍人。またアナとエルサの国には1作目と比べて多種多様な人種の國民が増えています。1作目の後に移民が移り住んできたたらしい。

出典:画像はパンフレットより

らしい人生が待っています! そして自分を作つていようと、きっと素晴らしい人生が待つことがあります! そして自分に呪文をかけ、「強さ」と「柔軟性」を「強く」教育します。そして「プラス思考」に切り替えます!

方向を決めておきます。そしてもう一つのおまじない、「私は強(したた)か」と唱える。「したたか」というと少し悪いイメージがでますが、字の「とく」自分で自分を「強く」教育します。そして自分が生じた時、「打つ手は無限」とすぐに「強く」教育します。そして「プラス思考」に切り替えます!



発行所  
株式会社漱石  
〒866-0861  
八代市本町1丁目6-8  
☎0965-34-9488

第44号  
2019年(令和元年)  
12月15日(日)

## 「食で心を豊かに」 株式会社 漱石 経営理念



▲「そうせき八代店」2017年のクリスマスディナー

### 日本のクリスマス

1552年(天文21年)に周防国山口(現在の山口県山口市)において、カトリック教会(イエズス会)の宣教師であるコスマ・デ・トーレスらが、日本人信徒を招いて降誕祭のミサを行ったのが、日本で初めてのクリスマスである。

明治・大正時代に現在のようなクリスマス商戦が始まったとされる。

◆博多駅のクリスマスマーケット。11月からライトミネーションで飾られ出店が並ぶ。



1926年(大正15年)12月25日の大正天皇崩御に伴い、大正天皇祭(12月25日)が休日として設定され、日本でクリスマスの習慣が広く普及したとされる。戦後、大正天皇祭の休日はなくなったが、現上皇の天皇誕生日が12月23日であったため、クリスマス・イヴが振替休日になったりし、戦後景気、バブル景気に向かってクリスマス商戦は加速した。

早いところは11月上旬からクリスマスツリーが飾られ、クリスマスセール等が行われる。街中にクリスマスソングが流れ、クリスマスケーキが販売される。街路樹や庭のある家庭でも、イルミネーションが施される。

セミナーで聞いた  
売り上げアップのポイント

売り上げアップアップ道ア

- ★ある一例です★
- 1年前(年間計画の検討)
- 半年前(準備)
- 3ヶ月前(広告制作依頼)
- 1ヶ月前(告知開始)

お弁当の「さすが」では、コンサルタントから夏におせちの予約を始めるようごとに言われました。大手はそのくらい早く取りかかっています。



### イベントと告知

集客のためのイベント告知はいつがいいと思いますか?

最低でも、イベント直前のお客様の多い時期(給料日など)にはポスターを貼れるようにしましょう。逆算すると、イベントの1ヶ月前にポスターが出来ているのがベストです。

SNSは重要です!毎週など、何回も告知するのがポイントです!

次号1月(睦月)は「お正月」について簡単に取り上げます。お楽しみに!

## 素材を知る 12月・師走

「素材を知る」と題して、お店で扱っている食材、お酒などをピックアップしてまとめます。簡単な知識ですが、ぜひ業務に活用して下さいね。

### クリスマス Christmas 12月25日

クリスマス[Christmas]は「キリスト(Christ: クリスト)のミサ(Mass: マス)」という意味で、キリスト教徒が行うイエス・キリストの降誕祭。

誕生を祝う日であって、イエス・キリストの誕生日ではない。12月24日の日没から12月25日の日没までを指し、欧米では休日でツリーを飾り、愛情をこめたカードを送りあったり、家族で食事をして静かに祝うものである。プレゼントはツリーの下に置かれる。

